



おひさまだより

令和6年3月1日発行

横手市婦気大堤字谷地添 7-1 (伊藤小児科・内科医院敷地内)

TEL 0182-23-6477 (予約・キャンセル・お問合せ専用)

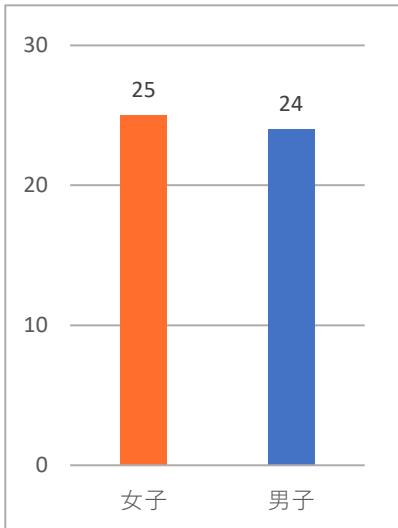
ホームページ <http://www.ohisama-itocl.net/>



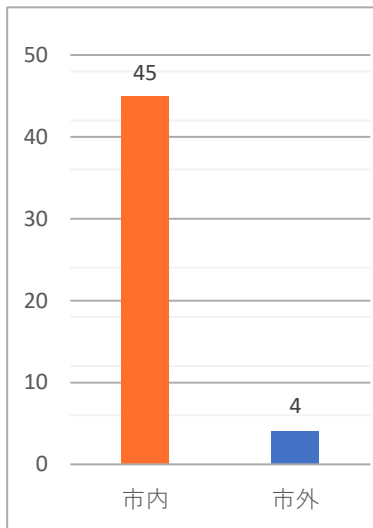
春が近づき、今年度も残すところ一ヶ月となりました。おひさまで今年度も多くの方々に利用していただきました。おひさまは普段の慣れた場所とは異なるため、お子さんはもちろん、保護者の方も不安になることもあるかと思えます。私たちスタッフはその思いをしっかり受け止め、少しでも体調が回復し、少しでも楽しく過ごしてもらいたいと願いながら日々保育をしています。また来年度も、地域の方々がいざという時に安心してご利用いただけるようスタッフ一同努めて参ります。引き続き病児保育園おひさまをよろしく願いいたします。

病児保育園おひさま 利用者状況 2月分

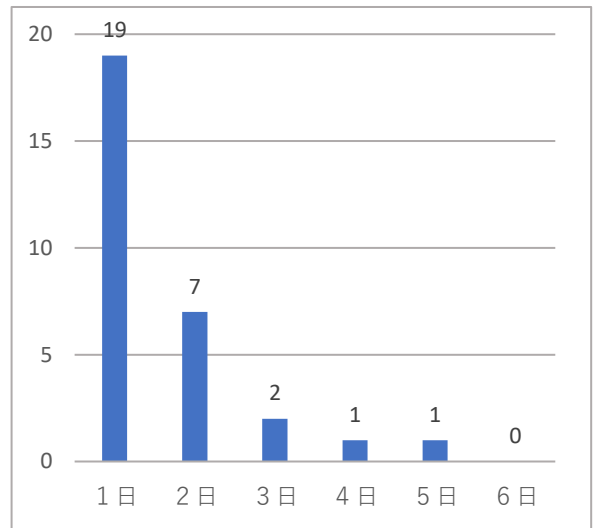
〈性別〉



〈住まい〉



〈連続利用日数〉



〈疾患名〉

	0歳児	1歳児	2歳児	年少	年中	年長	小学生	合計
風邪	5	7	6	2	1	2	5	28
インフルエンザA	0	2	0	0	0	2	3	7
ヒトメタニューモウイルス	0	0	3	0	0	0	0	3
溶連菌感染症	0	4	0	0	0	0	0	4
突発性発疹疑い	1	0	0	0	0	0	0	1
咽頭結膜熱	0	0	1	0	0	0	0	1
ノロウイルス	0	1	0	0	1	0	1	3
RSウイルス	2	0	0	0	0	0	0	2
合計	8	14	10	2	2	4	9	49

登録票は年度毎の更新となります。詳しくはスタッフまでお尋ねくださいね。



※ 併発している疾患もすべて含む。

伊藤小児科・内科医院 感染症情報 2月分

	第一週	第二週	第三週	第四週	第五週	合計
インフルエンザA	38	30	10	6	6	90
インフルエンザB	0	7	23	22	17	69
RSウイルス	0	0	0	1	6	7
咽頭結膜熱	0	3	8	0	4	15
溶連菌感染症	5	12	10	14	20	61
マイコプラズマ肺炎	0	0	0	0	0	0
便アデノウイルス	0	0	0	0	0	0
ノロウイルス	0	0	1	3	2	6
ロタウイルス	0	0	0	0	0	0
ヒトメタニューモウイルス	1	10	1	2	1	15
新型コロナウイルス	26	70	51	52	25	224
百日咳	0	0	0	0	0	0
合計	70	132	104	100	81	487

子どもの花粉症

最近では、子どもの花粉症が増えています。花粉症の症状があっても熱がないなら大丈夫、と油断しがちですが、長く続くと鼻づまりのためによく眠れず、日中元気に遊べなかったり、機嫌が悪くなったりする子もいます。また口呼吸になって、乾いた空気が口からのどに入り風邪をひきやすくなります。小さなお子さんは症状や辛さを言葉で伝えることが難しいです。気になる症状がある際は小児科や耳鼻咽喉科などで相談しましょう。

花粉症の三大症状

- * くしゃみが出る
- * 鼻水・鼻づまりが続く
- * 目がかゆい



花粉を家に持ち込まないために

- * 花粉が多く飛ぶシーズンは、洗濯物を外に干すのを控えましょう。
- * 外から帰ったら、上着は玄関で脱いだり、着替えをするなどして室内に花粉を持ち込まないようにしましょう。
- * 衣類をはたくと、花粉が舞い散って逆効果です。粘着テープなどで取り除く、花粉が付きにくいツルツルした素材の上着を選ぶなどがおすすめです。

伊藤先生コラム

溶連菌感染症に注意しましょう

2月になっても、インフルエンザとコロナウイルスの流行が続いています。インフルエンザはB型の増加が目立っています。また、全国的に溶連菌感染症の流行が急速に拡大しています。溶連菌感染症は小児を中心に流行し、発熱、咽頭痛、発疹などの症状があります。適切に診断された後、抗生剤の内服が有効ですが、まれに腎炎などの合併症を認めます。また、ウイルスと異なり免疫ができないので短期間に複数回かかることもあります。溶連菌感染が疑われる症状がある場合は、すぐに医療機関を受診し適切な診断と治療を受けましょう。